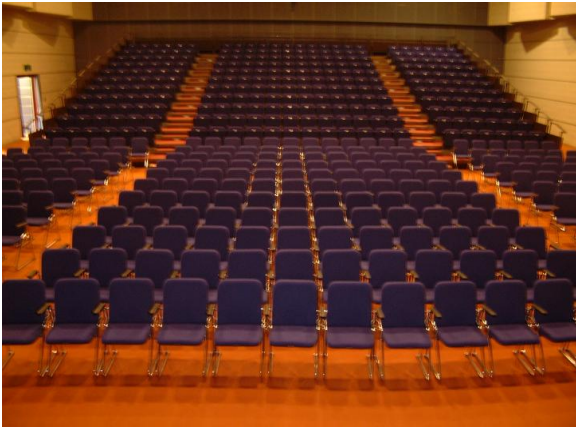


NANJYO Culture hall
南条文化会館



南越前町

1F



▲ ホール 510席
(内 起立電動式264席)



▲ 楽屋 (大)



▲ 楽屋 (小)

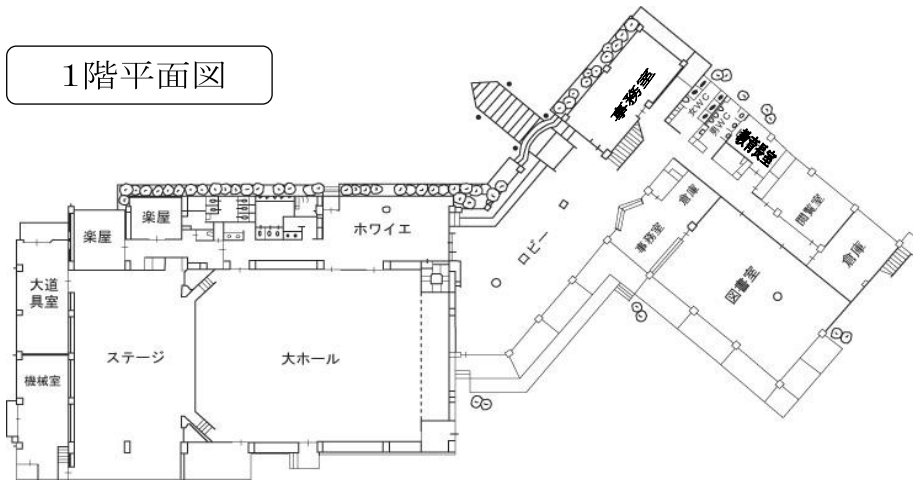


▲ ホワイエ

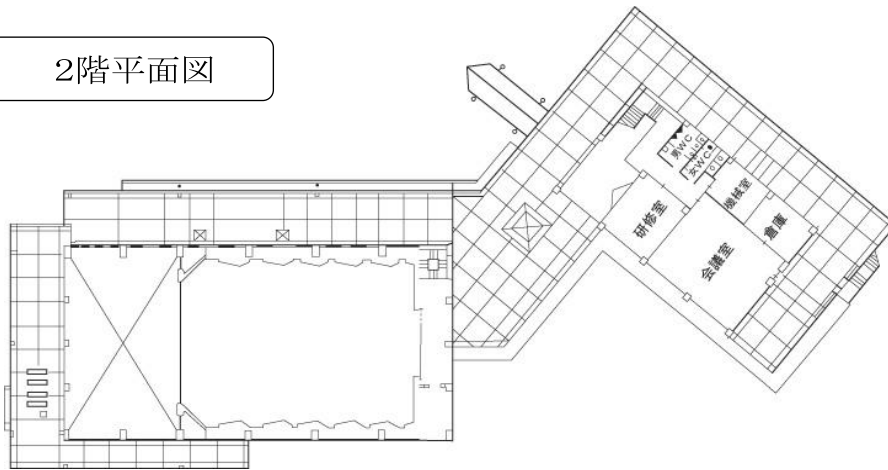


▲ ロビー

1階平面図



2階平面図



南条文化会館各部屋面積

多目的ホール棟

大ホール	568.56㎡
ステージ	320.80㎡
ホワイエ	121.80㎡
楽屋(大)	45.50㎡
楽屋(小)	32.50㎡
大道具室	81.00㎡
その他	417.84㎡
計	1,588.00㎡

図書館棟

図書室	230.40㎡
閲覧室	53.40㎡
書庫	57.60㎡
教育長室	28.60㎡
事務室	91.44㎡
ロビー	240.14㎡
会議室	134.40㎡
研修室	48.00㎡
倉庫	28.80㎡
その他	454.82㎡
計	1,367.60㎡

合計 2,955.60㎡



▲ 会議室



▲ 研修室



▲ 本庭



▲ 前庭

「いきいき公園」を構想するにあたり

日野山を主峰に黒山・杣山と連なる峰々は、激しくも変幻を極め果てることを知らぬ日野川の流れと、人間の歴史の移ろいを併せ見るか如くに幾星霜。然し今だそのたたずまいは微動だにする事はない…。

私は、縁あって南条町牧谷に位置する緑空間を計画することになり、会館の建造物計画と美しい自然、そして尋常ならざる歴史の郷であることの要点を踏まえ、次のようにした。

- (1) 当空間は重厚且つ近代的な建物・自然を周囲に融和したもの。
- (2) 人々が集い、くつろげ、外周と融絶したゾーンであること。
- (3) 限られた面積を広く感じさせること。
- (4) 目に美しいこと。

この4項目をコンセプトに、

- (1) については、直線を主とする建物に対し、曲線を多とし、主玄関に佇むと山々の稜線と公園が一連に連鎖しているような感じに築山を配するものの、其の形態は洋風にとどめた。
- (2) 融絶されたエリアを多く設けベンチ・芝・木影等を配し水を流した池によって潤いをもたらす。
- (3) 各ゾーンを土盛にて見え隠れさす事に依って面積に広がりをもたらす。
- (4) 土留め擁壁等は建築用タイルをあえて使用し、色彩・形の鮮明さを表現するもので、夜間照明等に依って幽玄美の世界を演出した。

総じて、直線と曲線のハーモニーを基調にするものである。

本庭)……………当エリアは立地上横及び上よりの瞰下するための庭であるが——その昔、誰云うともなく西方に浄土があると言い伝えられ、前途ある青年が危険を振り返らず小舟に乗って続々と船出するものの、甘の生息は知らず……………。

文明の爛熟といわれる時代、ややもすると忘れられがちな青少年の、その目的に対する勇気と冒険心を喚起し得る事を念じ、希望の船出、航海中の艱難、そして浄土と光明であろう何か(?)をモチーフに作庭するものである。

(外構美化研究所 所長 福山 貢)



南 条 文 化 会 館 緞 帳

サン サン
「**燦々**」

日野川が豊かな水をたたえ、みどりの山野が輝く南条の町に、朝の太陽がいっぱいにふりそそいで、新しい世紀に胸がふくらみます。

寺石正作（日展会員）

南条文化会館

〒919-0203

福井県南条郡南越前町牧谷29-15-1

TEL (0778)-47-3810

南条文化会館案内図



JR北陸本線	南条駅下車	徒歩で約8分 (約0.8km)
北陸自動車道	武生I.C~	車で約20分 (約12km)
〃	今庄I.C~	車で約8分 (約5km)